



ヒント

信頼できる情報をもとに、「根拠」を探しましょう。そして、自分の考えの根拠となる資料やデータを、文章の中に引用しましょう。さらに、文章のどこに根拠や主張を書けば、より読み手に伝わりやすいかを考えて、構成を工夫しましょう。



根拠と主張

読み手に自分の主張をわかりやすく伝えるには、根拠を明確にする必要があります。根拠とは「自分の考えを支える事実や事例」のことです。構成を工夫して、根拠を明確にした意見文を書きましょう。



根拠を明確にして意見文を書く

題材

構成

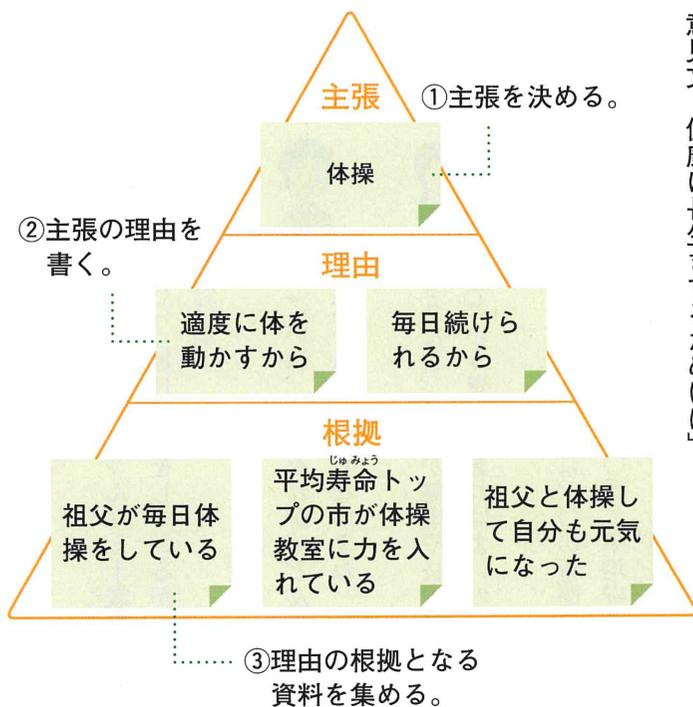
考えの形成・記述

推敲

共有

目標

- 意見と根拠など、情報と情報との関係を理解する。
- 根拠を明確にし、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。





学習活動の流れ

題材

- 1 伝えたいテーマを決めて、資料を集める。
- ・テーマ「健康に長生きするためには」
 - ・図書館やインターネットで調べる。

構成

- 2 文章の構成を考える。
- ・四段落構成にする。
 - ①問いかけ ②根拠 ③具体例 ④主張（まとめ）

考えの形成・記述

- 3 根拠を明確にして文章を書く。
- ・新聞に載っている体操教室の記事を根拠にする。
 - ・自分の祖父の話題も具体例として書く。
 - ・毎日の体操が健康や長生きにつながる。（主張）

推敲

- 4 言葉の使い方や根拠の示し方に注意して推敲する。
- ・自分で文章を見直して修正する。

共有

- 5 友達と文章を読み合う。
- ・根拠が明確になっているかどうか確認し合う。
 - ・互いの文章のよい点や改善点を見つける。

根拠について考える様子



うちのおじいちゃんは七十歳を越えたけれど、毎日体操をしているからとても元気だよ。



すごいね。でもそれが、どんな人にもあてはまるとは限らないよね。



そうだね。体操が健康や長生きにつながるという資料があればよいのだけれど。



インターネットに、○○新聞の記事が載っているよ。○○県で平均寿命トップの○○市が、体操教室の開催に力を入れていると書いてあるよ。



それなら説得力のある根拠になりそうだね。

図書館で実際の新聞記事を確認めて、文章に引用できるといいね。



健康に長生きするためには

日本は今、超高齢社会を迎えています。六十五歳を越えて、健康で、長生きするために必要なことはなんでしょう。

① ○○新聞には、県内の平均寿命トップの○○市で、地域の体操教室に力を入れ、活発に開催しているという記事が掲載されました。○○市では「○○体操」という体操を市が主体となって作って活動しているそうです。例えば、地域の公民館などでは週一回から二回程度行い、多くの高齢者が参加しています。参加者の声には、(中略)。

② 私の祖父も、毎日体操を行い、健康を維持しています。もう七十歳を越えましたが、日課となっている体操を毎朝欠かさずに行っています。病気はほとんどありません。私が祖父の家に泊まったときに一緒に体操をしました。朝起きるすぐに体を動かすのは大変でしたが、その日は一日中元気に気持ちよく過ごすことができました。(中略)

③ このように、体操などをして体を動かすことは、健康で、長生きするために大切なことだといえます。これからさらに高齢化が進む日本において、社会全体でこのような意識をもって取り組んでいく必要があるといえます。

言葉・情報

- ・……には、……とある(根拠)
- ・例えば……では……(具体例)
- ・このように、……(まとめを導く)



学びを生かす

生物の多様性を守ることにについて、根拠と主張を考えよう。

振り返り

- 客観性のある資料を参考にするなど、根拠を明確にしているか。
- 根拠と主張のつながりを明確にして意見を書いているか。

- ① 数値を示す資料や、情報源の信頼できるものを使うことで、客観性のある根拠をはっきりと書いている。
- ② 根拠を補うように、具体例を示している。
- ③ 根拠とのつながりを明確にして自分の考え(意見)を述べることにより、説得力のある文になる。

